

2013 年 7 月 19 日

報道機関各位

学校法人城西大学
株式会社サンミュージックプロダクション

東京・紀尾井町キャンパスでエンタテインメント人材育成講座がスタート

学校法人城西大学とサンミュージックが 次世代のエンタテインメント人材育成で包括協定を締結

学校法人城西大学(東京都千代田区紀尾井町、理事長 水田宗子)と株式会社サンミュージックプロダクション(東京都新宿区左門町、社長 相澤正久)は、2013 年 7 月 19 日、次世代の映像・メディア・エンタテインメント人材育成に向けた「連携協力に関する包括協定」を締結しました。

この提携を受けて、8 月 26 日より城西国際大学(学長 柳澤伯夫)の東京紀尾井町キャンパスにおいて、メディア学部映像芸術コースの中に次世代エンタテインメント人材育成のための「現代演芸講座」をスタートさせます。

昨今の放送メディアでは、報道やドラマと共に娯楽番組に対するニーズは大変高く、役者やコメンテーターなどもこなせるエンタテインメント人材の活躍の場はますます広がっています。また、これからの時代において、商品やサービスの体験・経験を通じて得られた「心地よさ・もてなし・満足・感動」がブランドを形成するうえで重要になっています。そのような背景のもと、城西国際大学メディア学部は、エンタテインメント教育を通じて、これからの「経験経済」の時代に活躍できる人材を育成していきます。

本講座では、現代演芸に関する概論(基礎知識・表現理論)、実技(身体表現基礎実習)および演習(制作実習)などの授業を通じて自らのセンスを磨き、自分自身を表現・プロデュースできる力を養います。そして、タレントや放送・構成作家、プロモーター、プロデューサー、ディレクターなどのエンタテインメント人材をはじめ、芸能プロダクションやコンテンツ制作会社、イベント会社などの広報・宣伝、販促、企画、マーケティングなど、幅広い世界での人材育成を目指します。今回のように、エンタテインメント業界と大学が人材育成において提携を行うのは、大変珍しい試みです。

城西国際大学 メディア学部 映像芸術コース(入学定員 180 名、収容定員 720 名)では、都心の紀尾井町キャンパスにおいて、産学連携のもと制作・演出、映像技術、映像美術、アニメーション・CG、芸能、ステージ、サウンド・音楽、コンテンツビジネスの 8 専攻を設け、次世代の映像・メディア・エンタテインメントの各分野で活躍する人材を育成しています。

株式会社サンミュージックプロダクションおよびグループ会社は、40 年間以上にわたりエンタテインメント人材を育成し、業界に多くの著名人を輩出しています。また、タレント養成のサンミュージックアカデミーも経営しています。

今回、城西国際大学が構築しているメディア関連の体系的な教育システムと、サンミュージックグループの持つ優れたエンタテインメント人材育成ノウハウを合わせて、映像、メディア、ダンス、アクティングなどのわが国の文化コンテンツ産業を担う人材、デジタル時代とグローバル時代における新しい文化コンテンツを創造し広く社会経済に貢献できる人材を育成していきます。

[ご参考]

■ 学校法人城西大学

1965 年に水田三喜男氏が「学問を通しての人間形成」を建学の精神として創立しました。傘下の城西大学(埼玉県坂戸市、学長 森本雍憲)、城西短期大学(同)、城西国際大学(千葉県東金市、学長 柳澤伯夫)の 3 大学、東京紀尾井町・坂戸・東金・幕張・鴨川の 5 キャンパスに、12 学部 17 学科、2 大学院 8 研究科、2 別科を擁し、全大学で約 14,000 名の学生が学んでいます。

城西国際大学では、「学ぶことを通しての人間形成」と「国際社会に生きる人間としての自己形成」を建学の精神とし、「フィールド教育」「プロジェクト教育」「資格取得教育」を人材育成の三本柱とするキャリア形成教育を生かし、地域連携・産学連携・国際連携のもと、時代と社会のニーズに応える次世代人材を育成しています。現在では、経営情報学部、国際人文学部、観光学部、メディア学部、環境社会学部、福祉総合学部、薬学部、看護学部の 8 学部を有する総合大学です。

城西国際大学メディア学部は、2005 年に千葉県東金キャンパスに設置され、情報、映像、デザイン、サウンドの「クロスメディア」教育を理念に、地域と連携しながらビジネス・コミュニケーションを戦略的にデザインできる人材を育成しています。2009 年に幕張新都心にサテライト

キャンパスを設置し、千葉県庁、木更津市、幕張ベイタウン、千葉テレビ、千葉ロッテマリーンズなどと提携し、IT とメディアを活用して問題解決できる人材を育成しています。2011 年には、東京紀尾井町キャンパスに「映像芸術コース」を設置し、制作・演出、映像技術、映像美術、アニメーション・CG、芸能、ステージ、サウンド・音楽、コンテンツビジネスの 8 専攻を設け、日活、エイベックス・プランニング & デベロップメントと提携しながら、次世代の映像・メディア・エンタテインメントの分野で活躍できるクリエイター、パフォーマー、ビジネスパーソンを育成しています。

■ 株式会社サンミュージックプロダクション、およびグループ会社

1968 年に森田健作氏（現・千葉県知事）を所属タレント1号として創業。

代表取締役社長 相澤正久

グループ会社

株式会社サンミュージック出版（音楽出版業務）

株式会社サンミュージック企画（CM タイアップ業務・お笑い養成所運営）

株式会社サンミュージックブレーン（タレント・アカデミーの運営）

株式会社サンレボリューション（IT 事業、イベント・営業企画）

株式会社エマクリエイティブ（番組制作）

サンミュージックは、より多くの皆様に応援していただけるタレント作りをとおして、時代の夢とともに歩むことを目指しております。

サンミュージックグループ社員一同、常に気持ちを新たにし、夢と感動を求め、エンタテインメント・ビジネスを通じ、社会に貢献してまいります。

本件に関するお問合せ先

学校法人城西大学

株式会社サンミュージックプロダクション

担当：広報センター

担当：山内千左

電話：03(6238)1241

電話：03-3355-1642